



## Innovation for the Rotary club ローターリーに新風を

2011年8月のロータリーレートは、1ドル=80円

### ガバナーからの手紙

#### 「東日本復興と日本再生」その3



政府は、消費税アップによる増税で経済の回復の足を引っ張ってはならない。可能な限り償還期間の長い(例えば100年)「復興債」を発行すべきである。そして、日銀がすべて買い取るべきである。私は、「復興債」を発行し政府が復興のために財政出動しても財政危機にはならないと思っている。財政破綻論の多くは、バランスシート分析が欠如していると思われる。国のグロスの負債は大きい、資産が大きいのでネットの負債(資産・負債差額)はそれほど大きくないことが理解できていないようだ。

日銀の資金循環統計によれば、国と地方の純金融負債は579兆円で、日本の広義流動性は1440兆円、個人金融資産は1489兆円である。このように、バランスシート全体の分析を行えば、直ちに財政危機が訪れるとは考えにくい。日本の経済基盤はしっかりしている。

政府は、震災による景気悪化を考えると、安易に震災復興の為に増税に走ることは好ましくない。むしろ、確固とした東日本復興のビジョンを持たなくてはならない。

私は、大震災を機にすべてゴワサン(オールクリアー)にして物事を考え直してみてもどうかと思う。例えば東京の一極集中の解消と地方への分散化、政治システムの抜本改革などの国家のクランドデザインの再設計、省エネを目的として、ライフスタイルやワークスタイルの変更によるサマータイムの導入、Eコマースの振興、ITを活用した自宅勤務の活発化、70才まで労働できる環境整備、退職女性の社会復帰の促進、年金受給開始年を70才に引き上げる。などが挙げられる。

日本国民にとって国内的には、前述した「精神的復興特需」により3~5年の目標が定まった意義は大きい。「失われた20年」で失いかけていた精神的活力と自身をよみがえらせる効果は大きい。復興へ前進あるのみである。2~3年後には「失われた20年」「デフレ」「自身を失いかけた日本人」等の文言は死語となっているだろう。東日本復興への道は、日本再生への道であり、日本が未来へ大きく飛躍するための起爆剤としなくてはならない。

クラブ例会予定 2011-2012年度	
7/21	安原信治輪食 代表「僕たちが考える石川県」パート1 能登編
7/28	川 裕一郎「僕たちが考える石川県」パート2 金沢編 場所：招龍亭
8/4	濱本学泰たかやす(株)アソシエイト代表取締役「僕たちが考える石川県」1パート3 加賀編
8/11	丹野博 (株)キュービック 社長「癌発見100%の血液検査」
8/18	福田 裕ガバナー補佐 クラブ協議会
9/1	炭谷亮一ガバナー公式訪問
9/8	古市牧子 国際親善奨学生

### 2011~2012

(役員) 会長：西村邦雄 エト：北山吉明 副会長：野城 勲 幹事：魏 賢任 副幹事：宮永満祐美

前会長 藤間勘菊一 会計：竹田敬一郎 SAA：若狭 豊

(理事) クラブ管理運営委員長：村田祐一 副：上杉輝子 (親睦：上杉輝子 プログラム：杵屋喜三以満

SAA：若狭豊 ニコニコ： 友好・クラブ細則： 奉仕プロジェクト委員長：多田利明

副：後出博敏(職業：申 東奎 社会：若狭豊 国際：藤間勘菊 ラオスITセンタープロジェクト：炭谷亮一)

会員組織委員長：金沂秀 副：相良光貞 (会員増強：二木秀樹)

ロータリー財団委員長：木場紀子 副：江守道子(ロータリー財団・米山：吉田昭生 年次寄付：西村邦雄)

広報委員会委員長：永原源八郎 副：谷伊津子(広報：東海林也令子 ロータリー情報：大沼俊昭

会報：石丸幹夫) 常任理事：石丸幹夫

★太字：理事役員

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 申 岩倉 江守巧 村田 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間 京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田祐一 藤間 宮永

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00~16:00 木 15:00~20:30 休憩時間 12:00~13:00 休日 土日祝日



# 例会優り

612回 例会  
 ホテル日航5F  
 2011 7.21 (木) 19:00  
 出席率 21/38 55.26%  
 5月修正出席率 86.28%



## 点 鐘

手にてつないで  
 四つのテスト

会長挨拶： 牛肉の放射能汚染が問題になっています。稲わらの汚染を考慮に入れてなかった点など、あまりにも政府の対応はずさんで後手後手にまわっています。出荷される牛肉はすべて検査する態勢にしなければ



川裕一郎様

ば国民が安心できません。日本の国力なら、出来ない筈はないと思います。牛肉離れが進まないうちに処理すべき問題だと考えています。

ゲスト紹介 (卓話者) 安原信治様 輪食代表 川 裕一郎 様 2012-2013年度  
 国際親善奨学生 石田千香子 様

ビジターの紹介 金沢東RC 川本紀夫 様

## 食事と歓談

石田さん挨拶：2012-13 年度の国際親善奨学生に推薦していただきましてイタリアに行くことになりました。金沢百万石 RC の皆様有り難うございました。来年7月に出発いたします。



## 幹事・委員会報告



宮永満祐美副幹事：今晩は 魏賢任幹事が中国に行つてらっしゃるので、代わりに報告いたします。「あ、ありませんでした。残念でした。」この後、理事役員会がありますが決算報告ですがすぐ終わるとおもいますので、地区大会実行委員会も致します。残して下さい。

木場紀子 Rotary 財団委員長：7/28 は招龍亭で 7/28 招龍亭にて川 裕一郎さんの卓話と李曉燕さんのお別れ会です。R財団の予算も一部使わせていただきます。しかしお酒はご自分で支払して下さい。実は李曉燕さんはもう1回来られるのですが、その日は地区大会の会議もあり余裕がございませんので来週にした訳です。皆様沢山ご出席下さい。



多田利明奉仕プロジェクト委員長： 光州への青少年交換プログラム日程変更 是非参加を 今晩は 先日 南光州 RC でホームステイする交換プログラムの件はこちらの学生が受験勉強等で決まらず金沂秀さんに連絡して貰い遅らせて貰いました。8/19 ~ 24 の6日間になりました。なるべくペアをお願いします。



東海林也令子広報担当委員： 石川で初めて 国際ピアノコンクール開催 テーブルの上のパンフレットは石川県ピアノ協会]40周年記念の石川国際ピアノコンクール開催に当たり百万石 RC の後援をいただきました。金銀銅の他 RC 賞もあり、西村会長さんにも夜遅くなりますが、8/29 に出席していただくことになりました。聴衆賞と言うのもあって、一般の方にも審査していただき、一番感動した演奏者に投票して貰います。国際としましたが、外国の方がなく残念でしたが、それでも国内から 116 名が参加され、芸大のとかいろいろ素晴らしい方が参加しておられます。何しろ初めてですし、予算もありませんが、協賛金をお願いしたく思っております。よろしくお願ひ致します。午前9時から午後8:30頃までかかります。入場料は1000円ですが、是非聞いて下さい。



## ニコニコBOX

¥11,000 本年度累計 ¥59,000 残高 ¥3,330,812-

西村会長 安原様ようこそ。卓話楽しみにしています。国際親善奨学生の石田さんようこそ。今後のご活躍期待しています。上杉会員 安原様、ようこそいらっしゃいました。本日のお話楽しみにしています。杵屋会員 西村先生、一年間よろしくお願ひいたします。安原さん、今日の卓話楽しみにしております。炭谷Gエレクト 安原様、今夜の卓話よろしくお願ひします。藤間会員 安原様ようこそ。川本様 ようこそ。宮永会員 安原様ようこそお越し下さいました。

## 講話の時間

「僕たちが考える石川県」

(株)ハルテリベイマ代表取締役

パート1 能登編

安原信治



講師紹介：川きよみ会員 今日から3週間続けて石川県で頑張っている若い人達を紹介いたします。本日は安原さんで 門前から来られました。来週は私の主人でラストは小松から濱本学泰さんの予定です。安原さんは1974年小松で



生まれられお父さんのご都合で輪島に移られました。大阪経済法科大学を出られ、(株)光通信に入社、しかし 2007 年の天災で能登を元気にしたいと戻られました。今また東日本の震災でお忙しいうえに、腰を痛められ大変な所を来て下さいました。



**講話** この機会をいただき有り難うございました。会社の名前の「ハルテリペイナ」と言うのはドイツ語の Halten Liebe Heimat (支える 愛 故郷) からとりました。中学生の時は田舎が嫌いで、とにかく都会に行きたかったので大学を出ても都会に就職しました。15 年間は地元に戻ることもなく過ごしました。しかし能登の地震がありまして、突然、会長から電話があり、「お前の地元じゃないか、早く行きなさい」といわれ お休みを貰って帰りますと、実家は倒壊しており、若者もおらず、本当に変わり果てた田舎の姿をいとおしく思いました。特別の不思議な感情が込みあげました。昭和 44 年 44,000 人でした輪島が今は合併しても 3.0800 人です。珠洲にいたっては 18,000 人で 多くの方が能登から金沢市にながれています。

輪島の子供は減り、宿泊する人もとても減少しています。平成 3 年に 180 億円あった輪島塗りの売り上げも今では 60 億、さらに曖昧になり、いまでは少なくても言えないくらいになりました。もうこの調子なら輪島市も平成 70 年には人口 7,000 になってしまいます。

何かしたい！つとめていた会社からは故郷で頑張る様にと言われ退職しました。インターネットはずぶの素人でしたが、土地の産物の宣伝や通販等しましたが、全然だめで、干物など持って東京の飲食店をまわったりしました。しかし金沢市の若い人が「いしり」も知らない現実をしり、石川県内をターゲットにしました。食材の産地を明確にして給食に使ってもらいました。そして ある市からは講話を頼まれるようになりました。そして能登は輪島、穴水、珠洲など単独行動をしていますが、もっと団結せねばならないと思っています。今では輪食や輪島塗の通販も立ち上げています。また門前には 700 年の由緒ある総持寺がありますし、移転 100 年の式典もあります。その近くに「ランドマークカフェ」というものも作りましたので近くに来られましたらお寄り下さい。

点 鐘

### 光州RC 青少年交換プログラム参加者募集

金沢百万石ロータリークラブ 会 長 西村 邦雄 奉仕プロジェクト委員長 多田 利明  
参加者を 4 名から 6 名の募集を致します。是非ご応募下さい。子供達に日韓の友好を深めてもらう為、南光州 RC の会員宅でホームステイを体験し、夏休みの良い思い出にして頂きたいと思ひます。日程は、下記の通りです。

★ 百万石 RC から南光州 RC へ派遣

参加対象者 当クラブ会員のご息や知人の青少年を 4 名～6 名 年齢・・・中学生から大学生まで

**南光州 RC 青少年交換プログラム日程が変更になりました。日程 8月19日(金)～24日(水) 〆切 8月10日(水)**

南光州 RC では日程を調整して下さい、当クラブからの交換学生の受け入れを待っています。今一度、ご家族、知人、友人の学生に当たっていただきますよう御願ひします。

旅 費 交通費 6 万円位 (お小遣いは別途) ※委員会よりいくらか補助します。

参加申込〆切 7月15日(金) ※ 日程等の詳細は、追ってご連絡致します。

e-mail [khrc@quartz.ocn.ne.jp](mailto:khrc@quartz.ocn.ne.jp)

参加者氏名 (ふりがな)	性 別	年 齢	続 柄

### 会 員 消 息

7/24 (日) RI2610 地区ローターアクト第一回会長幹事会議 ( 藪田誠一地区代表) が珠洲市商工降会議所にて行われ、竹田敬一郎会員 (地区副幹事) とともに出席しました。(地区筆頭副幹事 石丸幹夫)



RA の会長幹事会にて挨拶



能登半島最東端 ランプの宿風景